

第1回人吉球磨定住自立圏共生ビジョン懇談会 議事録

■開催日時 令和6年7月8日(月) 午前9時～午前11時55分

■開催場所 人吉市役所2階 201・202大会議室

■出席者 ビジョン懇談会委員13名/24名中の出席

No		団体名(所属)	役職名	氏名 (フリガナ)	
1	人吉市	熊本県立大学総合管理学部	教授	井田 貴志	出席
2		人吉市医師会	監事	岐部 明廣	欠席
3		人吉温泉観光協会	副代表理事	川野 精一	出席
4		球磨焼酎酒造組合	副理事長	堤 純子	欠席
5		人吉商工会議所	専務理事	今村 修	出席
6		くま川鉄道株式会社	取締役社長	永江 友二	欠席
7	錦町	球磨地域農業協同組合	理事 (金融共済専門委員)	久保田 徳男	出席
8		錦町農業委員会	農業委員	尾方 安枝子	出席
9	多良木町	球磨郡公立多良木病院企業団	事務長	黒木 政裕	出席
10		多良木町文化協会	会長	太田 千里	出席
11	湯前町	湯前町区長会	会長	中武 義秋	出席
12		湯前町文化財保護委員会	委員長	溝下 昌美	出席
13	水上村	水上村立保育所	所長	椎葉 由美	出席
14		水上村社会福祉協議会	福祉活動専門員	中原 奈々	欠席
15	相良村	相良村商工会	青年部長	牧野 耕文	出席
16		相良村有害鳥獣捕獲隊	隊長	岩田 明博	欠席
17	五木村	(株)子守唄の里五木	駅長	井元 淳	欠席
18		五木村観光情報センター	センター長	仮山 常雄	出席
19	山江村	NPO法人かちやリンクやまえ	専務理事	本山 民子	欠席
20		山江村民生委員児童委員協議会	会長	谷川 安照	出席
21	球磨村	球磨村森林組合	参事	犬童 大輔	欠席
22		球磨村教育委員会	教育委員	中井 久美	出席
23	あさぎり町	あさぎり町婦人会		嘉村 淳子	欠席
24		あさぎり町農業女性の会	会長	永井 友美	欠席

【幹事会】

市町村名	課名	職名	氏名
錦町	企画観光課	課長補佐	中村 裕二
多良木町	総務課	課長	東 健一郎
湯前町	企画観光課	課長	伊藤 賢一郎
水上村	総務課	課長	田代 浩章
相良村	企画商工課	課長	佐竹 淑子
五木村	総務課	係長	桑田 江美
山江村	総務課	主幹	白川 満
球磨村	復興推進課	課長	大岩 正明
あさぎり町	企画政策課	課長	沖松 勝彦

【オブザーバー】

熊本県南広域本部 球磨地域振興局	総務振興課	主任主事	津山 紗弓
---------------------	-------	------	-------

【部会事務局】

部会名	検討母体	事務局 市町村	担当課	役職	氏名
救急医療部会	(球磨圏域保健衛生協議会でまとめている)	あさぎり町	健康推進課	課長	荒川 誠一
発達相談部会	球磨圏域乳幼児発達相談事業運営協議会				
障がい者(児)部会	人吉球磨障がい者総合支援協議会	人吉市	福祉課	主幹	上村 洋樹
文化部会	球磨地域文化財広域連携協議会	人吉市	文化課	係長	(代理出席) 田中芳博
観光部会	市町村企画・観光担当者会議	人吉市	商工観光課	主幹	山室 義広
農業部会	くま農業活性化協議会	あさぎり町	農林振興課	課長補佐	田口 宏幸
林業部会		人吉市	農林整備課	主幹	坂口 貴司
しごと創生部会	人吉・球磨しごと創生連絡協議会	あさぎり町	商工観光課	参事	岩本 祐一郎
鳥獣害対策部会	球磨地方公有林経営協議会	五木村	産業振興課	主事	馬場 秀也
消費生活部会	人吉球磨生活支援ネットワーク	人吉市	地域コミュニティ課 (消費生活センター)	課長補佐 (兼係長)	鶴口 智広
地域公共交通部会	人吉球磨地域公共交通担当課長会	人吉市	交通政策課	係長	米原 行宏
人材育成部会	人吉球磨総務担当課長会	人吉市	総務課	課長	那須 裕史

【事務局】

人吉球磨定住自立圏推進協議会事務局	人吉市	復興政策部	部長	溝口 尚也
		復興政策部	政策統括監	緒方 竜二
		復興政策部 復興支援課	課長	竹内 常泰
			係長	古賀 靖章
			主任	島田 祐芽
			主任 【担当】	山本 和也

■ 会議次第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付（新任委員）
- 3 市長挨拶
- 4 出席者紹介
- 5 副会長選任
事務局提案により、太田委員が副会長に就任。
- 6 会長挨拶
第2次ビジョンを総括したうえで、第3次ビジョンを作る必要がある。
KPIについて、自治体職員が十分に理解しているとは言えない状況。第2次はお試してKPIを設定していたが、第3次は、それなりのものを作ってほしい。委員の皆様におかれましては、それぞれの立場から、厳しい質問や問題点を賜りたい。
- 7 議事（1）人吉球磨定住自立圏共生ビジョン概要について
（2）第2次共生ビジョンの進捗状況及び検証について
（3）第3次ビジョン策定スケジュールについて
- 8 その他
- 9 閉会

■ 議事内容

事務局	議事（1）人吉球磨定住自立圏共生ビジョン概要について 資料1に基づき事務局説明 <ul style="list-style-type: none"> ・定住自立圏構想の概要 ・本圏域の定住自立圏形成とこれまでの経緯
各委員	（意見なし）
事務局	議事（2）第2次共生ビジョンの進捗状況及び検証について 【救急医療部会】【発達相談部会】【障がい者（児）部会】 資料2に基づき部会事務局から説明
委員質疑	
井田会長	KPIの数値が累計値となっているものと、単年度の数値となっているものがあるので、見やすいように統一してほしい。 目標を達成したから事業継続という話にはならない。この事業をしたことによって、どれだけ住民の生活に影響を与えたか、次期計画では、どうすればさらなる住民の生活向上に繋がるのかを記載してほしい。例えば准看護学院を正看にするなどの取組が必要。どこを改善するのかの記載がない。
仮山委員	P10、P12のKPIについて、直近3年間の実績の平均値に変更したとのことだが、それだと目標達成して当然なのではないか。 相談件数が目標値になっているのも違和感がある。

障がい者 (児)部会	まずは多くの相談を受けて、サービスに繋げていくということで設定している。 目標値については、今後検討していきたい。
井田会長	担当として、どういう目標値を超えていけばいいか、考えて設定してほしい。特に児童については、相談件数より相談率にしたほうがわかりやすい。あと、相談した結果、その方や家族がどういう状況になったか評価してほしい。そうすると数字では出てこない事業評価ができる。
	【文化部会】【観光部会】【農業部会】 資料2に基づき部会事務局から説明
委員質疑	
久保田委員	農業の目標がすべて金額になっているが、面積にしたほうがよいのでは。あるいは農家の所得額を設定してほしい。稼げないと農家は残っていけないし、後継者も育たないので、そのあたりを見える化してほしい。
農業部会	所得額は出しづらいと思うので、第3次ビジョンでは、御意見を考慮しながら設定していく。
井田会長	産出額と生産額とあるが、統一してほしい。やはり、金額だと市場価格の影響を受けるので、客観的なデータが取れる指標がよい。
溝下委員	日本遺産に登録された意義と観地協がされているイベントが噛み合っていないように感じる。しっかり連携して事業を展開してほしい。
観光部会	おっしゃるとおり連携が取れていない状況なので、日本遺産の協議会と観光地域づくり協議会が連携をして取り組んでいきたい。
井田会長	今は周遊性を待たせるような売りにしないと観光客が来てくれない。圏域で周遊させるような文化観光プランを作ってほしい。
仮山委員	<p>宿泊者観光消費額が上がっているが、コロナ等の補助金の効果もあったと思う。それが無くなったときの対策が必要なので、会長が言われたように圏域で観光プランを作って展開してほしい。過去のチラシで見たことがあるが、今の状況に合わせたプランに改良し、売り出してほしい。</p> <p>キャラクターについては、集客力は高いが、消費に繋がっていないように感じる。消費に繋がるようなアイデアを出してほしい。</p> <p>サイクルスタンドや通行止めなど、すぐに更新できるように Google マップなどで場所を落として、QR コードで読みとれるようになると便利だと思うので、検討してほしい。</p>

観光部会	<p>周遊性を持ったモデルルートについては、観地協でも作成しており、売り出している。インバウンドや国内観光についても反響があっているところ。時代にあわせてリニューアルする必要があると思っている。</p> <p>アニメなどのキャラクターが消費に繋がるアイデアですが、夜間のみ影絵を点灯しているものもあり、一定の宿泊者増に繋がっている。</p> <p>QRコードを使用したマップについては、今後検討していきたい。</p>
井田会長	<p>補助金頼りの観光はダメだということで、客観的データに基づいて観光施策をしないといけない。その役割がDMO。だいぶ前から国が進めているので、せめてそれに沿ってやらないと補助金ももらえなくなる。あとDX等を活用することで、国の補助事業を取りに行くぐらいの視点も部会には必要。</p>
久保田委員	<p>圏域で観光地として売り出すからには、自治体職員も他の自治体の観光地について、ある程度説明できるようになってほしい。観光客から聞かれたときに答えられるようになると、さらに連携が進むと思う。</p>
	<p>【林業部会】【しごと創生部会】【鳥獣害対策部会】 資料2に基づき部会事務局から説明</p>
委員質疑	
谷川委員	<p>この鳥獣が増えたというのは、自然林が減ったことがあると思う。山に食べ物が少ないから、農産物に被害が出てくる。これからも鳥獣が増えてくると思うので引き続き対策をお願いしたい。</p>
鳥獣害対策部会	<p>部会の方では成果指標を捕獲総数としているが、捕獲以外にも、ネットの設置や、電気柵の増設など行っている。全市町村が情報の共有を図って、効果的な対策を行っていく。</p>
井田会長	<p>課題にも書いてあるが、捕獲従事者の育成や更新者への講習などをKPIに入れた方が、持続可能な対策となるのでは。</p>
今村委員	<p>地場産業の支援及び企業誘致の推進について、人手不足が深刻になっているので、令和6年度の取り組みに広域での企業説明会を開催していただきたい。その開催回数等をKPIに設定すると、より積極的に取り組んでいただけると思うのでお願いしたい。</p>
しごと創生部会	<p>ご提案いただいた内容も含め、地元に残る環境づくりは非常に重要だと考えている。そういった機会を作ればと考えておりますので、今後協議していく。</p>

井田会長	<p>高校生を地元就職させるとなると親の意見が強く反映されるため、福利厚生などの労働環境を検討される。地元企業も大変だと思うが、そういう条件面も改善しないといけないし、地元が損をしないように施策を検討してほしい。</p>
	<p>【消費生活部会】【地域公共交通部会】【人材育成部会】 資料2に基づき部会事務局から説明</p>
委員質疑	
今村委員	<p>合同職員研修会は、オンラインでも研修ができたのでは。今後継続されるのであれば、オンライン開催も検討してほしい。</p>
人材育成部会	<p>他の会議などは、オンラインで開催してきた経緯がある。職員研修についても各市町村と協議して検討していきたい。</p>
井田会長	<p>地域公共交通に関しては、高齢者の免許返納と一体的に取り組みを進めてほしい。くま川鉄道の全線開通前にイベントを行うなどのPRをしてほしい。メディアは勝手に来るので、無料で宣伝することができる。</p> <p>人事交流については、国・県だけでなく、圏域間で行った方がいいのではないかな。消費生活については、警察を含めた地域全体で情報共有を図って、被害防止に取り組んでいただきたい。</p>
事務局	<p>議事（3）第3次ビジョン策定スケジュールについて 資料4に基づき説明。</p>
各委員	<p>（意見なし）</p>
事務局	<p>その他 本日発言できなかった意見や、後日気づいた点などあったら、意見シートを事務局に提出してほしい。</p>